

2024年度 放射線看護 ベシクトレーニング

看護基礎教育において、放射線看護を担当する教員もしくは医療機関において放射線診療に関わる看護職の皆さまの放射線に関する知識・技術を充実させることを目的とした研修です。講義とともに放射線測定器等を使って自然放射線や移動型エックス線撮影装置からの放射線などの測定演習を行い、放射線基礎・防護方策の理解促進を図ります。



令和6年12月14日(土)
13:00~17:50

Web開催

対象 看護職者・看護教育に関わる教育機関関係者
(先着100名)

受講料 無料

申込
方法

事前申し込み制

次の専用フォームからお申し込みください

●放射線看護ベシクトレーニング申込フォーム●

<https://forms.office.com/r/YCBc69P6fb>

【申込締切】令和6年10月21日(月)

*詳細な研修プログラムはHPでご確認ください。

HP：<https://ghs.hirosaki-u.ac.jp/hibakup/>



お問い
合せ先

弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター (担当：白川)
TEL:0172-39-5910 E-mail:hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

- ◆ 2022年2月に日本看護協会の専門看護師 専門看護分野に「放射線看護」が新たに認定されました。
- ◆ 本セミナーはINE更新単位取得 (5単位) の認定対象セミナーです。



主催 弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター

弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター
2024年度 放射線看護ベーシックトレーニング 開催要項

◇開催趣旨

放射線を用いる検査及び治療はますます高度化・専門分化し、放射線診療の適応範囲は年々拡大しています。看護師は放射線診療を受ける患者の看護に携わっており、近年は医療の現場だけではなく、原子力・放射線災害の際にも被災者にとって最も身近な医療の専門職として、最適な対応をすることが期待されています。しかしながら、看護基礎教育では「放射線看護」に関する教育は十分とは言えず、看護基礎教育や卒業後の継続教育でも学習の機会は多くはありません。

弘前大学大学院保健学研究科では、平成29年度から放射線看護教育支援センターを設置し、看護教員・看護職を対象とした研修会等を行っています。

本研修会は、平成28年度に文部科学省の「機関横断的な人材育成事業」に3年計画で採択された公益社団法人日本アイソトープ協会の「看護職の原子力・放射線教育トレーナーズトレーニング」の後継企画であり、本学主催での開催は今年で6年目となります。放射線看護関連科目を担当できる教員の育成や放射線及びその健康影響・リスクについての知識を身につけた看護職の育成が目的となっております。

◇開催日時：令和6年12月14日（土） 13時00分～17時50分（質疑応答を含む）

※事前学習としてeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。
詳しくは別紙のプログラムをご覧ください。

◇開催形式：Web開催（Zoom使用）

◇プログラム：裏面参照

◇対象者：看護職の方、看護教育に関わる教育機関の先生方（先着100名）

◇参加費：無料

◇準備物：パソコン等の媒体（測定実習への参加を考慮し、パソコンでのご参加をお勧めいたします。）

通信環境、筆記用具、電卓

《申込フォーム》

◇申込み方法：次の専用フォームからお申し込みください。

（事前申込み制）

<放射線看護ベーシックトレーニング申込フォーム>

<https://forms.office.com/r/YCBc69P6fb>



◇申込締切日：令和6年10月21日（月）

※申込先着順で定員に達し次第、受付終了となります。

◇主催：弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター

◇お問合せ先：弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター（担当：白川）

電話：0172-39-5910 E-mail：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

【参考URL】被ばく医療人材育成推進プロジェクト HP

<https://ghs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/>

◆本セミナーはINE更新単位取得（5単位）の認定対象セミナーです◆

◆2022年2月に日本看護協会の専門看護師 専門看護分野に「放射線看護」が新たに認定されました◆

2024年度 放射線看護ベーシックトレーニング プログラム

◇令和6年12月14日(土)【研修当日(オンライン)】

時 間	内 容
13:00~13:10	開講式
13:10~13:40	●講演「放射線に関する最新情報」
13:40~14:40	●測定実習①自然放射線の理解 放射線測定器を用いた放射線の計測と霧箱による放射線の観察
14:40~14:50	休憩
14:50~15:50	●測定実習②外部被ばくに対する防護方策 放射線防護の基本となる事項(時間、遮蔽、距離) ※電卓使用
15:50~16:00	休憩
16:00~17:00	●測定実習③移動型エックス線撮影装置の利用時の防護方策 撮影現場における線量の把握
17:00~17:20	Q&A
17:20~17:30	大学院の紹介
17:30~17:50	閉講式・アンケートの依頼

◇事前学習【eラーニング】

事前学習	内 容
講義 1	「放射線利用における看護職の役割」
講義 2	「放射線の基礎」
講義 3	「放射線による健康影響とリスク」

【eラーニングについて】

- 事前学習として、インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施します。
eラーニングの開講は11月~12月末を予定しており、受講者には開講時に受講IDを配信します。
- 主な動作環境は下記のとおりです。その他ご不明な点については別途お問い合わせください。

動作環境		2024年6月現在
パソコン		
Windows10 / 11	Google Chrome 107.0.5304.88 / 89 Microsoft Edge(IEモード) 107.0.1418.35 Internet Explorer 21H2(OSビルド 19044.2130)	
Mac OS 13.2.1	Google Chrome 107.0.5304.110 Safari ver. 16.3	
スマートフォン		
Android 11/12/13	Google Chrome 107.0.5304.91	
iOS 15.6.1	Safari ver. 15	
iOS 16.1.1	Safari ver. 16	
タブレット		
Android 9/12	Google Chrome ver. 107.0.5304.91	
iPadOS 15.7.1	Safari ver. 15	
iPadOS 16.3.1	Safari ver. 16	

【お問い合わせ先】 弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター (担当: 白川)
TEL : 0172-39-5910 E-mail : hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp